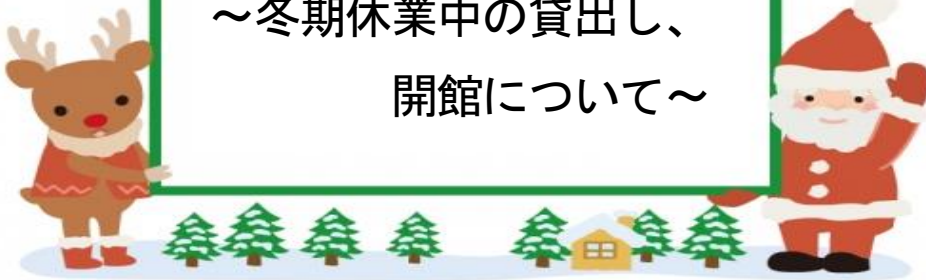


BOOK NEWS

大洲高校図書館
No.6 2018年12月



図書館からのお知らせ ～冬期休業中の貸出し、 開館について～



貸出しは
5冊まで



本日から5冊まで3週間の貸し出しを行っています。

これまであまり図書館を利用していなかった人は、是非この機会に図書館の本を手にとって、読書の時間を楽しんでみませんか。冬期補習中の12月21日(金)～28日(金)(22日(土)は除く)は、17:00まで開館します。年明けの開館は1月8日(火)からとなります。



今回は、年明けに締め切りがくるコンテストを2つ紹介します。読書もよいけれど、自分で作品を書いてみるのはいかがでしょうか。冬休みを利用して取り組んでみませんか。

集英社ノベル大賞 2019 (応募締切 2019年1月10日)

・日本語で書かれた自作小説

公式HP : <http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award/outline>

第36回 アンデルセンのメルヘン大賞 (応募締切 2019年1月10日)

・身近な暮らしの中で感じたこと、感動したこと、想像したこと等を自由に綴った童話作品

公式HP : <https://www.andersen-group.jp/meruhen/application.html>



Librarians' Notes

今月の図書紹介は、新着本の中から1年生図書委員が担当します。

「妖怪アパートの幽雅な日常①」香月日輪 講談社文庫

13歳で両親を失った主人公が高校進学と同時に入居したのは人呼んで「妖怪アパート」でした。この妖怪アパートを舞台に、次々と非日常なことが巻き起こる物語です。ホラーが苦手な人でも気軽に読める一冊となっています。続巻の物語にも注目です♥このシリーズは、図書館に入ってすぐ右の本棚に全巻プラス外伝も揃って並んでいます。人気の作品なので貸し出し中のことも多いですが、予約もできますので、是非読破してみてください。

「リアル鬼ごっこ」山田悠介 文芸社

舞台は西暦3000年の日本。全国500万の「佐藤」姓を皆殺しにせよという命令が下され、7日間にわたる大量虐殺が決行されます。主人公、佐藤翼の眼前で次々と繰り広げられる殺戮。「鬼」から逃れるべく、翼は日本列島を駆け回る。山田悠介のデビュー作です。発表時にはその奇抜な発想と、奇怪な文法により大ブームを巻き起こしました。映画化もされたので、見た人も多いと思います。彼の原点とも言える娯楽作品です。